

関西 宮城県人合報

発行所
大阪市北区梅田1-3-1-900号
(大阪駅前第一ビル9階)
宮城県大阪事務所内
関西宮城県人会
責任者 佐藤 勝



日本スペイン交流400周年

サン・ファン・パウティスタ号復元船 月浦(石巻市)
写真提供: 宮城県観光課



宮城県議会議長 中村 功

ごあいさつ

平成二十三年十二月より、第三十七代宮城県議会議長を拝命しております中村功でございます。

関西宮城県人会の会員の皆様におかれましては、日頃より、ふるさと宮城の発展のため、格別の御支援御協力を賜っておりますことに対し、宮城県議会を代表いたしまして、厚く御礼申し上げます。

このような中、さらなる発展に向けたこれまでの取組により、少しづつではありまが、復興を後押しする明るい話題も見えてまいりました。岩手県と宮城県の関係者が連携協力して誘致に取り組んできた「国際リニアコライダー(ILC)」の建設候補地が、研究者による立地評価会議によって、岩手・宮城にまたがる「北上山地」に一本化されました。立地の実現により、関連施設の建設や運営に伴う経済波及効果や新たな産業集積が見込まれ、岩手・宮城両県のみならず、東北の経済再興とさらなる成長も期待されることから、引き続き、ILCの日本への誘致実現に向けて活動に取り組んでまいります。

未曾有の被害をもたらした東日本大震災から二年八月となります。沿岸部を中心とする被災地域では、主要な道路や港湾などのインフラの復旧は進んでまいりましたが、被災された方々への生活支援や公営住宅等の整備、生活安定のための雇用機会の創出、さらには、経済の立て直しのためのまちづくりや産業基盤の整備など、本格的な復興を促進するための着実な取組が求められております。また、東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う汚染水漏れ等の事態も一向に収束せず、農林水産業をはじめとした地域産業の再

また、東京都が中心となり招致活動を進めてきた二〇二〇年オリンピック・パラリンピック競技大会の開

催都市が、国際オリンピック委員会総会において東京に決定いたしました。本議会においても、招致推進を決意し活動に取り組んでまいりましたが、日本での開催決定は大変喜ばしいことであります。本県においても、サッカーの予選の開催が予定されており、東日本大震災でたくさんの方の御支援をいただいた国内外の皆様へ復興の姿をアピールする絶好の機会になることから、円滑な大会運営に協力してまいりたいと考えております。

 **美味しい国 伊達好旅**

ふるさとみやぎの総合案内所
宮城県大阪事務所

〒530-0001 大阪市北区梅田一丁目3-1-900
大阪駅前第一ビル9階
電話 06-6341-7905
FAX 06-6341-7906
どうぞ、お気軽にご利用ください。

 **仙台放送**

【関西支社】
〒530-0001
大阪市北区梅田2-4-9 グリーゼタワー10F
TEL.06-6344-6885

ホームページ
<http://www.ox-tv.co.jp>

TBC 東北放送

大阪支社
〒530-0001 大阪市北区梅田1-3-1-700
(大阪駅前第一ビル9階)
☎ 06-6341-7134(代)

本社
〒982-0831 仙台市太白区八木山香澄町26-1
☎ 022-229-1111(代)

東北の代表紙

 **河北新報社**

大阪支社長 引地 和喜

本社 〒980-0860 仙台市青葉区五橋一丁目2番28号
TEL 022-229-1104
大阪支社 〒530-0041 大阪市中央区北浜2丁目1番23号
TEL (06) 6227-1105(1代)
FAX (06) 6227-1106(0)

あいさつ



関西宮城県人会
会長 佐藤 勝

最初に昨年の創立50周年記念総会が盛大に執り行われたことは、会員及び役員の方々の皆様の協力の賜物と感謝申し上げます。

故郷宮城は平成23年(2011)3月11日以来、本日で2年8ヶ月になります。復興の兆しはすこしずつではありますが見えて来ましたが、まだまだの状態です。

今年には日本スペイン交流400周年の年です。慶長18年(1613)9月15日牡鹿半島の月浦を出港し、12月20日に国王フェリペ3世に謁見しての400周年。

当時渡航用の和船として建造された、同船の復元事業として平成4年(1992)4月17日サン・ファン・パウティスタ号建造の起工式があり、翌年当時の荒川大吾会長の基に募金活動を行い寄付し、同船の内部に我が関西宮城県人会の銘が刻まれております。

私事ですが平成22年(2010)9月21日にキューバを訪問した際に仙台育英学園創立100周年記念公園として、ハバナの港が見える場所に支倉常長の銅像があり、足元に仙台から11850km、今から向かうローマまでは8700kmと記されていたのを思い出します。

故郷の復興は観光収入が大事であり、現地の姿を見てもらい食材の安心をも体験して頂くことが一番と思っております。

ぜひ近隣の友人、知人に故郷「みやぎ」を宣伝して一日も早い復興を願いたいと思っております。

最後になりましたが、協賛企業の各社及び法人会員の方々のご協力に厚く御礼申し上げます。

平成二十五年 五十周年記念総会開催

平成二十五年 関西宮城県人会五十周年記念総会及び懇親会

日時、平成二十四年十一月十日(土)午前十一時より
場所、リーガロイヤルホテル 桂の間
参加者数 二九名(ゲスト十四名含む)

総会

今回の総会は創立五十周年の記念大会といふこともあり、会場をリーガロイヤルホテルに移し、出席者が百人を越すというかつて無い盛況のうちに開催されました。

冒頭、昨年の東日本大震災で犠牲になられた尊い御霊に全員で黙祷を捧げました。

佐藤勝会長の挨拶の後、中川昭吉氏を議長に選出、事務局から二十四年度の事業、収支報告、会計監査承認、次いで、任期満了に伴う役員改選に移り、次期会長選出を執行部原案通り佐藤会長に引き続き重責を担っていただくことと満場一致の後、二十五年度の事業、予算計画の提案と承認を経て、佐藤会長から新役員候補の発表と委嘱が行われました。(新役員名は別記のとおり)

懇親会

記念大会には各方面から大勢のゲストにご参加いただきました。

また、出席者はゲストを含めて、二九名といふかつて無い多さでした。

県議会からは関西出身の宮城県議会議員の石橋信勝氏が議長代理として、県からは村井知事が英国出張のため副知事の若生正博氏にそれぞれご臨席いただきました。

各県人会の北海道クラブ柏谷宏男会長、東北六県の各県人会長、中京宮城県人会、京都宮城県人会各代表、河北新報七十七銀行、東北放送など各支社長にご出席いただきました。

会長挨拶と来賓挨拶

佐藤会長から歓迎と感謝の言葉の後、県人会の創立時の経緯や思い出話など五十年間のあゆみを県人会の生き字引らしく、とても分かりやすく簡潔にご紹介してくれました。

時間の関係もあり、ご来賓を代表して、石橋議員と若生副知事のお二人からご祝辞をいただきました。

石橋議員には、五十周年を祝う議長からのメッセージを代読いただいたほか、ご自分の関西県人会との関わりや、関西出身の県議者のみなさんも故郷みやぎの復興と発展のために一生懸命ご尽力されている話などしていただきました。

若生副知事は村井知事からの伝言として、

関西宮城県人会 50周年記念総会



佐藤会長あいさつ



若生副知事から松村さん、菅原さんに知事感謝状贈呈

知事は五十周年記念大会には必ず出席すると約束していましたが、急にイギリスからお呼びがかかり、海外出張のため、出席できなくなってしまうと、誠に残念で申し訳ないというお詫びの挨拶からはじまりました。

また、関西宮城県人会のみならずからは大震災の際、会員からの義援金に加え、一生懸命街頭募金をしていただき沢山の義援金をお送りいただいたことに対して、改めてお礼の言葉をいただきました。

区画整理事業、防潮堤、マンパワーや資材不足問題、風評被害など復興への道は長く険しいものになります。が、知事はじめ職員、県民、県外の宮城出身者にもお願いして、復興だけでなく「富みやぎ」の実現に向かって歩んでいきたい、また本年(平成二十四年)七月には大衡村で「トヨタ自動車東日本(株)」が発足したこと

も明るい材料で、わがふるさと「みやぎ」は今後ますます発展するのは間違いなく信じております。

関西の皆さんはじめ全国から東北に観光でもなんでも来ていただくことが何よりの励みになりますので是非お越しください。と、越した力強いご挨拶がありました。

関西宮城県人会を常任幹事、副会長として長年支え、発展のため尽力された両氏に知事感謝状と会長から記念品が送られました。お二人の献身的なご尽力は会員皆さんのよく知るところです。

義援金の贈呈

NPO法人「あつたか演劇研究会」より「がんばろうファミリ日本チャリティコンサート」の収益を義援金として若生副知事に贈呈。同会の代表として松野尚江さまが副知事に直接現金を手渡されました。

また、懇親会でも出演していただいた「RK音楽事務所」はじめ、個人、団体、会社、事業者の皆さんからも度々、県人会や県事務所に義援金を届けていただいております。

表紙の写真 日本スペイン交流 四〇〇周年

今から四〇〇年前の二六三年(慶長十八年)秋、仙台藩主伊達政宗の命を受けて、支倉常長が遣欧使節団を率いて、スペインに向け出帆した。

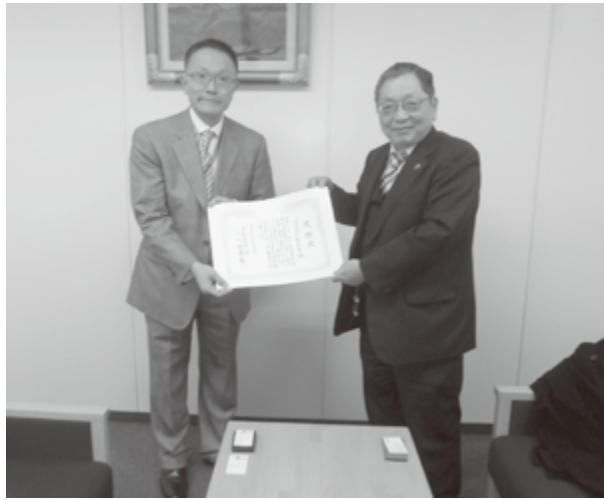
ここに四〇〇周年を迎えて、両国で記念行事が相次いでおり、仙台市や石巻市でも、記念イベントが開催されている。



アトラクション出演のサンドウィッチマンと記念写真

紙面を借りて改めて厚く御礼申し上げます。先

紙面を借りて改めて厚く御礼申し上げます。先



佐藤会長から麒麟ビールマーケティング(株)内田支店長に感謝状贈呈(H25.12.7)

「サンドウィッチマン」を見た」と子供まで

彼らは宮城県出身の漫才コンビとして今や人気絶頂、みやぎ夢大使をはじめ、地元テレビ局にレギュラー番組を持ち、その番組の気仙沼での収録中にあの震災に遭遇したという稀有な経験も持つております。被災者支援のために多額の義援金を贈ったという奇妙なコンビでもあります。

サンドウィッチマンを一目見たいと、なんと県人会始まって以来初めて、会員のご家族の六歳から二歳までのお子さんが四人も参加

加しました。その子供たちがサンドウィッチマンのコントや漫才はそっちのけで、舞台上上がって握手をするわ、一緒に写真を撮るわ、大人たちも負けじとわれ先に舞台上上がって写真を撮るわで、いや賑やかなこと賑やかなこと、そのためどんなコントだったかなと思いつけなくなつたほどでした。

お楽しみ抽選会 今年も恒例の抽選会、人数が多かつたためもあり、例年以上に時間がかりました

お別れは全員で「ふるさと」を合唱 昨年同様「あつたかファミリーコーラス・リデンテ」に出演していただき、持ち歌の「あほっこり」を聴いて、ほっこりした気分になつたあと、全員で「さざおいし」を合唱、被災地出身の方々は変わり果てたふるさととの姿や肉親や友人や知人の元気な時の姿を懐に浮かべながら、また、被災をまぬがれた方々も遅々として進まぬ復興に心を痛めながら、参加者全員がふるさとに思いを馳せ唄い上げたに違いありません。ご出席いただいた、ご来賓の皆さん、会員の皆さん本当にありがとうございます。



平成24年11月10日(土) 平成25年度 関西宮城県人会50周年記念総会 於 リーガロイヤルホテル

第50回 記念総会懇親会協賛品 (敬称略)

Table listing sponsors and their contributions, including items like '環境保全米のひとめぼれ', 'タオル', '日本酒', 'びんビール', '蔵王湧水', 'バスタオル', 'ワイン引換券', 'お菓子詰合せ', 'オリジナルグッズ', 'クッキー詰合せ', 'リングノート', '防災ふろしき', 'タオル', '文房具', '日本酒', and '白石和紙名刺入'.

平成25年度 役員名簿 (敬称略)

Table listing the board members for the 25th year, including roles like '相談役', '役員', '相談員', '幹事', '副幹事', '会計監事' and names such as 吉久雄, 陸泰常信, 昭, 川谷藤原村藤, 中伊木菅松佐辻鈴高安東安引漆井, 澤刀石子輪橋浦, 相功大庄花高三森雨佐中土武長三, 子子義孝子夫幸武子子江愛三み, 節ク澄賢敬郁宏, 光征久佐, 美川富き, 宮野山山谷野, 川宮富き.

★印の企業7社に会長感謝状贈呈

美里町 笑顔でおもてなし 仙台・宮城デスティネーションキャンペーン

早いもので、未曾有の被害をもたらした東日本大震災から2年7カ月が経過しました。本町では災害公営住宅も完成し、10月から入居が始まっています。関西宮城県人会の皆さまをはじめ、多くの皆さまの「尽力」が支えられ、ようやく目に見えた形で活気を取り戻しつつあります。

県内では、復興の後押しに期待を込め、4月から6月まで大型観光キャンペーン「仙台宮城デスティネーションキャンペーン(DC)」が展開され、町内でも各種イベントを通して、お客さまをおもてなしました。

4月6日、7日には、JR陸羽東線の小牛田―新庄間でC11蒸気機関車「SL湯けむりDC号」が運行されました。

6月29日、30日には、JR東北本線的小牛田―仙台間で46年ぶりにC61蒸気機関車「E.L.S.L仙台宮城DC号」と「S.L仙台宮城DC号」が運行され、DCのフィナーレを飾りました。

関西宮城県人会の皆さま、帰郷の際にはぜひ美里町へお立ち寄りください。皆さまのお越しを心からお待ちしております。



実に3年ぶりとなった「世界一の大使(自称)の綱引き」(活き生き田園フェスティバル)



高らかに汽笛を鳴らして走り出すC11蒸気機関車「SL湯けむりDC号」

だより

岩沼市 全国の復興モデルを目指して

関西宮城県人会の皆さまには、ますますご健勝のこと心より喜び申し上げます。岩沼市は、東日本大震災により地域の48%が浸水し、沿岸6地区が壊滅的な被害を受け、多くの市民の方々が犠牲となりました。

約2年7カ月が経過しました。今も、仮設住宅等で不自由な生活を余儀なくされている方がたくさんいらっしゃいます。当市ではスピード感とコスト意識を持つことを第一に、復興に邁進してきました。昨年8月に集団移転先の造成工事が全国第一号でスタートし、来春には入居が始まる予定です。また、津波の威力を減衰し、避難場所や防災



全国各地から約4,500人が参加した「千年希望の丘」の植樹祭



全国各地から約4,500人が参加した「千年希望の丘」の植樹祭

教育の場、メモリアルパークとしても活用する「千年希望の丘」は、全国の皆様のご支援により今年6月に第1号の丘が完成し、ようやく復興が「形」をとってまいりました。丘は「形」をとってまいりました。丘は「形」をとってまいりました。丘は「形」をとってまいりました。

水神社、松尾芭蕉の句にも歌われた武隈の松などの名所があります。お近くに

加美町 震災からの復興を願い22年ぶりに復活 鎌倉時代から続く宮崎熊野神社「お潮垢離」

4月21日、ご神体をみこしに寄せ、鳴瀬川に沿って運び、東松島市浜市地区の浜で清める神事、宮崎地区熊野神社の「お潮垢離」が22年ぶりに復活し、東日本大震災の津波で甚大な被害を受けた浜市地区の復興祈願と併せて行われました。

この神事の由来は、鎌倉時代末期に紀州本州から奥州に船で「神体」を運ぶ途中、暴風に遭い、行方不明になった「神体」が浜市地区で発見され、その後、鳴瀬川をのぼり宮崎地区に祭られたことによるもの。以来23年ごと、昭和26年から20年ごとに行われ、現在まで700年近く続けられています。

本来であれば、「お潮垢離」は平成23年4月に行われるはずでしたが、震災のため延期され、



仮設住宅などを立ち寄り、獅子舞を披露



無事到着。吹雪きの中、浜辺に向かい進むみこし

マークが保証します

宮城県物産振興協会 大阪出張所

公益社団法人

県産品のご購入のご相談は…

電話.06-6341-7905
FAX.06-6341-7906

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目3-1-900
大阪駅前第一ビル9階 宮城県大阪事務所内

流体中の除粒子・除菌、精密ろ過の様々な問題をお客様と共に解決します。

【生産・販売品目】

- 各種フィルター・ハウジング設計・製作・販売
- 各種カートリッジフィルター
- 各種バッグフィルター・エレメント
- 各種小型カプセルフィルター

株式会社 勝和技研

代表取締役会長 佐藤 勝 (仙台市出身)

〒550-0005 大阪市西区西本町2丁目3番6号
TEL. (06) 6535-2730 (代表)
FAX. (06) 6535-2731

宮城の食材・地酒は 当店です

はなぐるん

食材王国みやぎ大使 花輪敬子 (石巻市出身)

大阪市淀川区東三国1-11-22
090-3828-0577
hanakei.1@ezweb.ne.jp

総合広告取扱 合資会社

アド・ダイツィー

代表 木皿 泰二

〒658-0047 神戸市東灘区御影三丁目一番十二号
電話 078-(八四三)〇五七九
FAX 078-(八四三)五七七九

ふるさと

巨理町

「新生巨理」を めざして邁進中!

晩秋の候、関西宮城県人会の皆様におかれましては、ますますご清栄の事とお喜び申し上げます。

再開されました。同じく津波で被災した荒浜小学校も復旧工事が完了し、四月から再校しています。

また、今年九月には、東北一のお土産地復活に期待と希望を込めて整備を進めていた「いちご団地」が完成しました。いちご団地は、町内三カ所に計六十八・五ヘクタールが整備され、花や野菜も含めると百四十人の生産者が計百十一棟のハウスで栽培を行います。生産者は、早速クリスマスシーズンの出荷に向けて、いちごの定植作業を行っていました。

今年三月十六日には、津波で線路が流出し、震災後、運休となっていた常磐線の浜吉田駅―巨理駅間の運転が再開されました。

荒浜漁港では、十月から今季の秋サケ漁が始まりました。巨理の郷土料理といえ「はらこめし」で提供される飲食店が自慢の味を競う「はらこめし総選挙」が開催されたほか、「元祖はらこめし満喫スタンプラリー」など、各種イベントも行われています。

震災から約二年七ヶ月が経過し、町には活気が戻りつつありますが、今もなお被災した町民の方々が急復設住宅において、不自由な生活をされています。

早期復旧を実現し、「新生巨理」として復興、発展させるよう、なお層のスピード感をもつて全力で取り組んでまいります。今後、皆様のご支援とご協力をより一層お願い申し上げます。

完成したいちご団地で苗の定植体験をする長瀬小学校の児童

荒浜漁港で今シーズン初水揚げされたサケ



完成したいちご団地で苗の定植体験をする長瀬小学校の児童



荒浜漁港で今シーズン初水揚げされたサケ

仙台市

復興の坂道を 駆け上がって

関西宮城県人会の皆様には、ご健勝のこととお喜び申し上げます。東日本大震災から二年半が過ぎましたが、仙台は復興を加速させながら、着実に前に進んでいます。

第一にご報告したいうれしいお知らせとして、震災がれきの焼却が目標よりも3カ月早い9月末に完了しました。各方面の皆様からのご協力をいただきながら、分別を徹底する「仙台方式」によって円滑に処理を進めることができました。

可燃物以外の処理も年内には完了する見込みです。そのほか、復興公営住宅の建設や入居募集、災害危険区域からの集団移転など、お住まいの再建事業がさまざまな形で進んでいます。また、津波で被災した農地の約8割が復旧。甚大な被害を受けた仙台東部道路の東側でも今年コメの作付けが再開され、震災後初めての収穫にこぎつけました。

今年、伊達政宗の命を受けた支倉常長がはるかスペイン、ローマを目指して出帆してからちょうど400年に当たります。支倉常長の肖像画などの関係資料がユネスコ記憶遺産に登録されたことも、被災地にとってビッグニュースになりました。12月には、慶長遣欧使節を題材にしたオペラ「遠い帆」が13年ぶりに上演されます。また、八木山動物公園

業がさまざまな形で進んでいます。また、津波で被災した農地の約8割が復旧。甚大な被害を受けた仙台東部道路の東側でも今年コメの作付けが再開され、震災後初めての収穫にこぎつけました。

では絶滅危惧種であるスマトラトラにかわいい赤ちゃんが4頭生まれ、甘えたりじやれあつたりする姿が市民の人気者になっています。そしてなんと1つでも、プ

口野球の楽天イーグルスがパリーグおよびCSシリーズ初優勝。球史に残る連勝記録を続ける田中将大投手とともに、多くの勇気を与えてくれました。

復興の坂道を駆け上がり、明るい話題で街全体がにぎわうふるさと仙台へ、皆さま、ぜひお越しください。

toshin

遊技機販売
株式会社 東信

〒536-0024
大阪市城東区中浜三丁目1番20号
TEL 06-6961-0200(代表)
FAX 06-6961-0266

伝統の技と心-手づくりの酒

一ノ蔵

株式会社 一ノ蔵

本社蔵/宮城県大崎市松山千石字大樺14
TEL.0229-55-3322(代) FAX.0229-55-4513
E-mail.sake@ichinokura.co.jp
http://www.ichinokura.co.jp/
お酒は20歳になってから

大規模災害時における相互応援に関する協定調印式



兵庫県朝来市、山元町との相互応援協定式調印式(H24.11)

角田市 大規模災害に備えて 相互応援協定の締結

平成二十三年三月十日に発生した東日本大震災は、私たち角田市民に大きな教訓をもたらしました。地震対策や洪水対策はもちろんのこと、広域的な行政機能

が喪失した場合の対応や、長期間の医療救護体制の確立など、想定外をも想定した大規模災害時の対策がいかに必要であるかを改めて痛感しているところであります。

昨年十一月、地震や風水害などの大規模災害時に、職員の派遣や避難者の受け入れなどを相互に応援・協力する相互応援協定を兵庫県朝来市と津波被害の大きかった隣町の山元町と締結いたしました。

また、今年八月には、姉妹都市でもある北海道栗山町とも同協定を締結し、いつ発生するかわからない災害から、住民の皆さんが安心・

安全な生活を送っていただくため、取り組みを進めてまいります。さらに、企業立地環境が高まったこともあり、昨年十一月に自動車部品会社が進

出し操業を始めたほか、大小八社が本市に進出したところであり、雇用や産業・経済の振興に大きく期待しているところであります。

加えて、観光イベントやスポーツイベントにも力を入れ、交流人口が増えてきており、まさに活気が出てきました。引き続き、「人と地域が輝く田園交流都市かくだ」実現のため、各種施策に全力を

挙げて取り組んでまいります。関西宮城県人会の皆様におかれましては、ご帰郷の際はふるさと角田ぜひお立ち寄りいただきますようお願い申し上げます。

無形民俗文化財に選択された釜津(かなづ)七ツ(各種イベント等)



無形民俗文化財に選択された釜津(かなづ)七ツ(各種イベント等)



被災エリア



トラの親子

宮城のお土産に
蔵の華純米吟醸

宮城県産酒造好適米「蔵の華」を使用した純米吟醸酒です。

浦霞

浦霞醸造元
株式会社 佐浦
宮城県塩竈市
本町2-9
http://www.urakasumi.com/

妊娠中や授乳期の飲酒は胎児・乳児の発育に影響するおそれがありますので、気をつけましょう。飲酒運転は絶対にやめましょう。
※未成年者の飲酒は法律で禁止されています。

日帰り旅行 報告記

～天橋立の旅～

日本三景の一つ、松島を地元を持つ宮城県民の私は、他の日本三景を見たことがない。

私の松島の記憶は、小さい頃は松島水族館と遊覧船から「かつげえびせん」をかもめにあげたことしか記憶になく、成人してから行った松島は・・・、遊覧船から眺める風景がそんなに心にひびかなかつたのを覚えている。なので天橋立は、どうなのだろうと思いつきながら脚を運んだことがなかった。

さあ当日、期待しつつバスに乗り込み、楽しい移動時間と思つたのですが、携帯メールレクチャー大会となり、思いがけない移動時間となった。かなり真剣にレクチャーしていたので、気づいたらずで日本海に到着。受講者の方はメールの使い方を習得したので、一日善気持ちよく、本日も一番最初の参拝所、籠神社にお参りしたのでした。籠神社から、徒歩で天橋立に登るケールカー乗り場まで移動、いざ！天橋立へ！！

梅雨シーズン真っ只中だったので、快晴のもと見れなかったのは残念でしたが、テレビや写真で見ると景色が広がり、これか！とテンションもUPし、お約束の『またのぞき』。だが・・・これが天橋立かあ・・・といにしえの人の想像力が伝わりきらず、あんなく撃沈。つと、私が台から降りたら、県人会のおじさんが二人、同じタイミングで『またのぞ



き』をしているところ、なかなか面白い写真にならず激写。ひとしきり笑わせていただいた。天橋立からリフトで降りてくるとき、天橋立と紫陽花が眼下に見えて、この日一番のビューポイントになった。

移動をして、智恵寺(文殊堂)へ。この時梅雨の晴れ間が顔をだし、強烈な日差しを浴びながら、知恵を授けてもらうために本堂をお参り。そして知恵の輪灯籠を三回くぐって



婦人部会 報告記

カラオケを楽しむ会

十月六日(日)台風23号の接近が心配の中、幸い進路も逸れて、日中は真夏日の気温となる好天に恵まれ、参加者十二名の和やかな会となりました。

南海高野線「金剛」駅から歩いて五分程の所、会員雨宮様のお店を提供いただいたの開催。音響効果も整い、心尽しの手料理も種々御用意下さり、食べて、しゃべって、歌つての予定より長居の楽しい半日でした。

参加者は、初心者(報告員のみから上級者(本格エンターティナー)まで、それぞれの持ち味を披露の良し場となり今後の会運営に活かして行きたいと思ひます。

今回の開催が、急な段取りとなつてしまひ急遽、男性会員の方々にも加わつていただいたことを御礼申し上げます。東條みき(栗原氏出身)



皆さん、それぞれの持ち味を披露。楽しいひとときに予定時間も忘れ...



男性会員も参加しての和やかな会になりました

Akina 有限会社アキナ
www.akina-net.com

業務内容:
 ◎文具事務用品・日用品・家庭雑貨の卸売
 ◎各種企業向けに関わるOEM・販促物名入れ商品
 ◎業務系・制御系システムの開発
 ◎ハードウェア・ソフトウェアにおける評価業務
 ◎社内管理システムからホームページ作製など

幅広く対応いたしておりますので、ご相談をお待ちしております。詳しくは、弊社ホームページをご覧ください
http://www.akina-net.com

関連会社: 株式会社 大 朋 (不動産管理)
 代表取締役 土谷 朋 裕
 取締役 土谷美佐江(登米市出身)

大阪市中央区安土町2-5-14 大朋安土町ビル
 TEL: 06-6261-4128 E-mail: info@akina-net.com

～開業30周年記念～
同窓会・OB会プラン

曜日限定プラン
 日曜・祝日の17時以降、
 月～水曜日のご利用は
 (お一人様)
¥5,000
 プランもございます

【お一人様】
 Aプラン ¥6,000
 Bプラン ¥8,000

+ ¥2,000
フリードリンクプラン
 ゆったり3時間

ご予約・お問い合わせは
 ホテルグランヴィア大阪 セールズ課まで
TEL.06-6347-1431(直通)

ホテルグランヴィア大阪

居酒屋 旬花

「よってけらいん」
 「ほや あるよ!」

〒530-0044
 大阪市北区東天満2-6-12
 電話 06-7860-2724
 携帯 090-1027-8462 (藤田)

■地下鉄南森町駅下車
 ③出口4分
 ■JR大阪天満宮駅下車
 ①出口2分



二度目の街頭募金

震災の年、私達宮城県人会は街頭募金他、様々な被災者支援の活動を行い、その成果をふるさとに届ける事が出来ました。あれから二年になろうとしてます。その後の復興は順調に進んでいるのだろうか？平成二十五年の年が明けて、私は少し不安を感じていました。

正月明けの帰省の折、辺りの風景は震災直後とあまり変わっていませんでした。又新聞テレビでは、ガレキ処理の遅れとマンパワー不足で、復旧事業に支障が出ていると盛んに報じられていました。予算が付いているのに消化出来ないのは、被災地にだけ問題があるかと言わんばかりでした。

一方、震災当初「みんなの力で」と広域処理に賛同しながら、放射能濃度とか、移動による費用対効果とか、炉の能力不足とか不合理な理由をあげてガレキの受け入れを断る自治体もありました。復興予算の目的外使用と思われる様な事もありました。私には、世間の震災への関心が日々薄れつつある様に思えます。

このような状況にあつて私達の復興支援は何をしたらいいのでしょうか？

二月六日、東日本大震災二周年行事について岩手宮城福島三県人会の合同会議が開催されました。そして震災を風化させないため、三県合同で二

度目の街頭募金を行うことが提案され、日程は震災日に合わせて三月九日梅田地区、三月十日三宮・元町地区、三月十一日難波地区と決まりました。

今回の募金活動は前回に比べるとマスコットの注目度も低く、又ハブニングや感動秘話も少なかったのですが、それでも思った以上の成果を上げる事が出来ました。

関西の人たちは阪神大震災で経験した苦難と全国から受けた支援を忘れてはいませんでした。多くの方が募金箱に善意を示してくれました。東日本大震災への関心は失われていなかったのです。「震災を風化させてはならない」と掲げた私達の思いは達

成されました。平成二十五年秋、ふるさととは復興の緒に就いたばかりです。インフラと街並みの復興に神戸は約十年かかりました。このことを思うと、沿岸部の被災地の復興の道は厳しく相当長いものになるでしょう。これからも息の長い支援が必要となるでしょう。

今回の街頭募金活動には三日間七ヶ所で延べ七十人の会員とふるさと企業五社の参加をいただき、七五四・七五六円の義援金及び三十万円の災害復興寄付金が集まりました。ご協力ありがとうございました。

辻 實(巨理町出身)



梅田での募金活動



難波での募金活動



神戸での募金活動

第27回 北東会 ゴルフコンペへ開催



10月2日第27回北東会ゴルフ大会が六甲・丹波の山波を望む、よみうりカントリークラブで総勢93名が参加、晴天のゴルフ日和に恵まれ、盛大に開催されました。

宮城チームは、個人総合第2位の針生、シングルトリオの法島・熊谷・鈴木、新しく参加された仲林、紅一点の徳中めぐみ等の活躍で第4位と

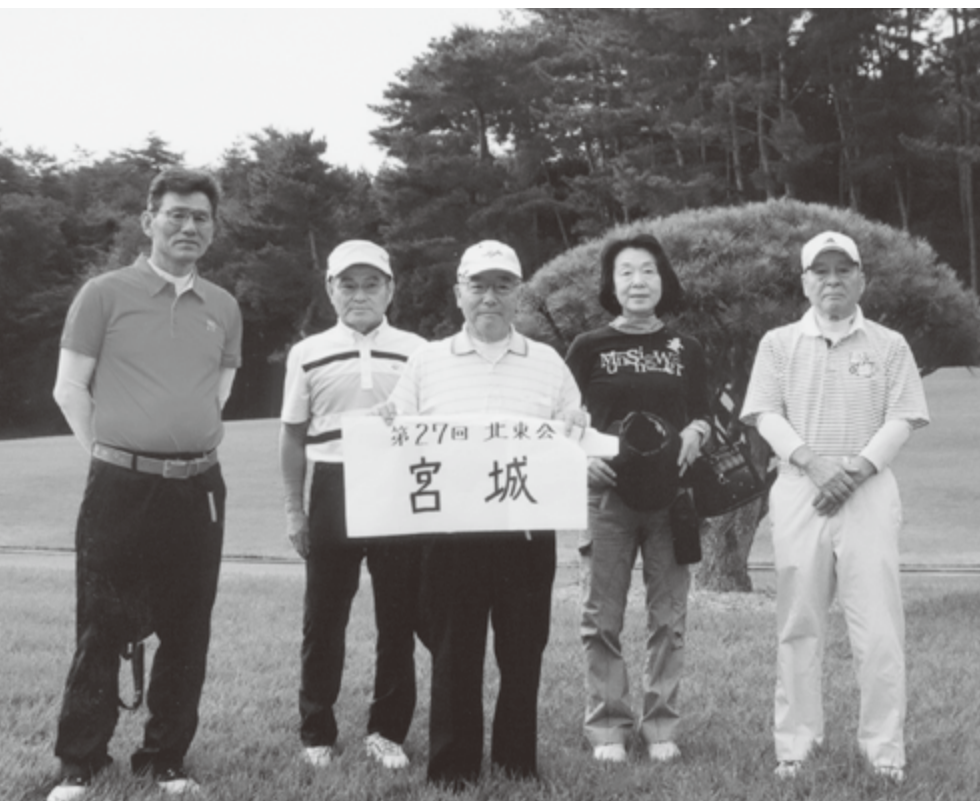
【成績】

○団体戦
優勝北海道、2位秋田、3位岩手、4位宮城、5位青森、6位福島、7位山形の順でした。

○個人戦
準優勝 針生壽則、ニアピン 法島雄勝 熊谷文男

○参加者チームメンバー
法島雄勝、熊谷文男、鈴木正仁、針生壽則、仲林 優、下窪一稔、安彦健二 計9名

来年はメンバーの増強を計り優勝を目標に出るチーム作りに精励したいと思えます。
ゴルフ担当 安彦健二(白石市出身)



随 想



高橋 郁夫(石巻市出身)

母校を訪ねて

四月二十二日我が母校、宮城県水産高等学校(以下宮水)を訪ねてきました。

3・11津波の被害を受けた母校は昨年まで石巻北高校(旧河南高校)の一角を借りていましたが、本年明け一月より石巻市渡波(わたのは)に戻ってきました。

潮の香り、波の音、海鳥の鳴き声を聞き、一番に安堵と歓喜を感じたのは生徒たちではないでしょうか。

昨年十月宮水同窓会東京支部総会に出席して大野校長先生と面談した際、年明けから学舎が渡波に戻るという事をお聞きし、「復興の様子を見せて頂きたい」という申し入れに快諾を頂いて今回訪問の運びとなりました。

3・11当日から宮水は地域住民被災者の避難所となり実習用の食材や水、大型厨房用具が炊出しに大変役立ち又、連絡所としての機能を大いに発揮しました。校舎は海に近いものですが脇が万石浦という大きな入り江があり、ここが二つの緩衝的な役割を果たして津波の水位はじわじわと上昇、1メートル程度で済みました。しかし船舶の燃料や潤滑油近隣加工場の魚油脂などが入混じったヘドロが校舎内やグラウンドに押し寄せ、これらを除去する作業は筆舌に表しがたい大変な作業をされた様です。

さて校舎内を見させていたるところ、完全な迄清掃が行き届いており、あの津波を思い起させるものは何も無いのかと思つていたところ、実習棟の電気工事はこれからと見れば機関実習用600馬力のディーゼルエンジン棟床上は水没のため、電気配線全てが使用不能となり、この棟にあるディーゼル発電機、制御装置、オレレーション、パネルなど全ての電気配線を更新しなければなりません。工事に八千万円が必要そうです。この工事が終了する迄は機関運転実習が出来ず、生徒たちは歯がゆい思いをすることでしょう。

実業高校は普通高校にない、実習にウエイトを置いており実習設備にかかる費用は桁が違います。とりわけ水産高校では何と言つても遠洋航海練習船宮城丸が有ります。3・11当日はハワイから帰港中で難を逃れました。もし気仙沼港か石巻港に停泊していたら、・・・と考えただけでゾッとします。

宮水と姉妹校である気仙沼向洋高校の惨状は昨年現地を訪れて見ましたが、強烈な津波の影響で校舎の骨組みしか有りませんでした。現在

の場所での再興は出来ず内陸部に転移するそうです。

二十一世紀の安定的な食糧を確保するため水産業の役割は大きく、宮水は船員教育だけではなく水産物の加工技術、商品開発技術、マーケティング、養殖技術の他、陸上就職者を考慮して冷凍空調技術クレーンオペレーター資格など多様な分野をカバーしています。四十年前程前、私が船員だった頃七つの海を制した宮城の船員、世界中の港に宮城の船員がうろうろしていたものです。それはさておき宮水の進路決定率は四年連続百パーセント、将来に不安を抱く若者よ迷う事無く宮水に来たれ！

遠洋航海実習は人生感を変える事でしょう。どの国とは言いませんが疑わしい安価な輸入食品に飛び付かず、どうぞ率先して宮城の安全で高品質な水産物、農産物を紹介していただき消費して復興の手助けをしようでは有りませんか。



校長先生と(筆者)



長谷川 富三(栗原市出身)

河内音頭に魅せられて

昨今のレジャー多様化には程遠く、昭和30年代は娯楽の少ない時代であった。社員寮が近かったこともあり、ミナミの千日劇場寄席(後に火災で廃止)に足繁く通った。お目当は京唄子、伸ハワイであった。帰って食堂のテレビスイッチを入れる、と先程のミスハワイ、暁伸が同じ衣装で「アイーヤ、アイーヤ」を想像してはなりません。太鼓の打ち手は

ねんやあ」と来る。「ギョギョギョ」。

S漢方製薬、赤まむしの強列なCMである。さすがKANSAI。河内の面目躍如と言ふことなのである。か。関東がキー局なら放送許可を出すのだらうか。CMが終り、「エンヤコラセードッコイセー」のお囃子と共に、颯爽と登場するのが鉄砲光三郎である。正調河内音頭「河内十人斬り」の唄い手である。太鼓の打ち手は

鉄砲光子で、襷掛けのハチマキ姿が凛凛しい。エーエン、さあわては、から始まり、ちよいと出ました私も、お見掛け通りの若輩で、(ハアエンヤコラセードッコイセ)わたくしや未熟で、とつても、うまくも、きつちり、実際に、見事に、詠めないけれど、八千八声のほととぎす、血を咯くまでも、努めましょ(ソライヨイドッコイセ

、サノヨイヤヤサツサ)。

世の中、これ以上の謙遜の言い回しがあるのだろうか。

大和国と河内国の国境。風景描写が実に素晴らしいのだ。

生駒、葛城、信貴、二上山(お囃子)響えて高き金剛山よ、建武の昔、大楠公楠木正成、正行は小楠公ここに生まれて、七百年の、赤阪、千早の城の跡、と詠むのである。更に、赤阪や、桐山、

水分、出合村(いづれも、現千早赤阪村)、と続くのだが、村立の郷土資料館の学芸員に依れば「明治26年、南河内で起きた刺客殺人事件」を題材にした「河内十人斬り」は、最近地元でタブー視する傾向にあるのだと言ふ。

若かりし頃、会社(大阪)の宴会でよく唸ったが、「東北の輩がなんで(十人斬り)やねん」「ホンマは南河内(の出と)ちやうか」いろいろ揶揄されたものだ。

ミニスカートのよく似合うカワイコちゃん「どうやって覚えたのですか？」素朴な疑問である。序の巻、地の

野の村々では、規模はピンからキリまであるのだが、神社、仏閣はもとより、校庭、公園、敷地など、広場さえあればヤグラを組み、仏供養の大盆おどりが不得手だった私は、大きい声を出しながら、何度も何度も練習の連続だ。別に発表会がある訳でもないのに。「そうね」。ダイヤモンド針なのだが、磨り減ると盤の溝を飛び越えてしまふのである。それでも当時、結構高価なシロモノだった。今なら、小型のテレコでも十分間に合うのに。

子達の楽しい夏休みが始まった。河内平

楽天優勝に感無量



鈴木 民二(白石市出身)

まさか、という事態が今年も起きた。東北楽天の優勝である。九月二十六日は東北人の夢が叶った歴史的一日となった。新聞各紙に活字が躍る。

□ 楽天パバ制覇、被災地に復興の花開く(産経)

□ 苦楽九年、ファンに喜び一〇〇倍返し(朝日)

□ 楽天初優勝、物語の続きを楽しみたい(毎日)

□ 被災地の夢かなった、楽年初Vの歓喜(読売)

□ 闘将三年目の結実、若い才能開花させる(河北)

それにしても、仙台を本拠地とする東北楽天の監督が星野仙一とは。ともに「仙」が共通している。仙という字は、人と山の組み合わせからできている。人が大地を踏みしめて、山を登っていく姿がイメージできる。大震災の年に就任した星野仙一監督が、選手・ファンと一体となっていくつもの峠を越えて、ついに頂上に達するとは、なんと天の計らいであろうか。

私の著作集に『拝啓星野仙一殿』があるだけに、今回の楽天の快挙に感無量。

新入会員紹介

前回総会以降に入会された新会員をご紹介しますので、どうぞよろしくお願ひいたします。(敬称略)

氏名 (出身市町村) (五十音順)		
井上 浩二 (大河原町)	遠藤 幹夫 (石巻市)	斎藤 千加子 (白石市)
梅津 滋夫 (仙台市)	及川 洋平 (仙台市)	藤本 安希子 (仙台市)
漆原 克典 (仙台市)	加藤 憲雄 (東松島市)	森 櫻子 (柴田町)

宮城県大阪事務所の紹介



宮城県大阪事務所所長
(関西宮城県人会事務局長)
横山 生次郎

関西宮城県人会の皆様、こんにちは。昨年4月に大阪事務所長に就任し、現在2年目の横山です。

大阪事務所は、関西宮城県人会の事務局として皆様の県人会活動を支援するほか、関西地区においてふるさと宮城県の観光や物産をPRしたり、

宮城県への企業誘致活動を行っています。また、大阪事務所は、宮城県の産品を取り扱う宮城県物産振興協会の大阪出張所ともなっており、宮城県産品のカタログ販売を行っています。県人会の方からの注文には、割引となる商品もありますので、お気軽にお問い合わせください。

現在大阪事務所は、県職員3名のほか、企業誘致スタッフ1名、物産振興協会の職員2名の計6名体制で、関西でのふるさと宮城のPRに努めておりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

宮城県大阪事務所からのお知らせ

ふるさと宮城への応援

「ふるさと納税」ありがとうございました。これからもよろしくお願ひします。

平成24年度(平成24年4月1日〜平成25年3月31日)は、全国の皆様から450件、347万5700円のふるさと納税の寄附をいただきました。

平成23年度に引き続きの皆様の温かいご支援に感謝申し上げます。

ふるさと宮城を応援したい、ふるさとに貢献したいと思う気持ちが、「ふるさと」への寄附という形でかなえられます。

「ふるさと納税」は、「ふるさと」の県や市町村に2千円を超える寄附を行った場合、確定申告の手続きにより、一定の限度額まで個人住民税や所得税が軽減される制度です。

宮城県では、全国にお住まいの宮城県出身者や宮城県にゆかりのある方などからの「ふるさと納税」(寄附)をお待ちしております。

皆様からいただいた寄附金につきましては、東日本大震災からの復旧、復興に取り組むため県が実施する事業に有効に活用させていただきます。

宮城県への「ふるさと納税」につきましては、銀行振込やクレジットカードによる寄附ができますので、県事務所までお

気軽にお問い合わせください。

関西宮城県人会の皆様、宮城県への「ふるさと納税」につきまして、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

また、宮城県のほかにご出身の市町村に寄附をすることもできますので、詳しくは各市町村へお問い合わせ願ひます。

ふるさと訪問



関西宮城県人会新旧執行役員ふるさと訪問 (平成24年11月27日 宮城県庁にて)



寄附金の贈呈 村井知事と佐藤会長 (平成25年7月25日 宮城県庁)

同窓会各事務局紹介 (順不同)

仙台市立仙台商業高等学校 関西支部 事務局 佐藤 勝 連絡先 〒550-0005 大阪市西区西本町2-3-6 (株)勝和技研内 TEL.06-6535-2730	宮城県仙台第二高等学校同窓会 関西北陵会 会長 天江 喜七郎 連絡先 〒564-0073 吹田市山手町2-14-16-202 小松 寛明 TEL.06-6318-6265	東北学院同窓会 近畿支部 会長 針生 寿則 事務局 加美山 利幸 連絡先 大阪市西区西本町 TEL.090-5138-7260	佐沼高校関西同窓会 会長 大山 宏 事務局 高橋 正義 連絡先 〒573-0091 枚方市菊丘町9-20-1 高橋方 TEL.072-845-3493	古川高等学校同窓会 関西蛸雪会 会長 松谷 篤郎 事務局 高橋 達也 連絡先 〒603-8247 京都市北区紫野泉堂町43-5 TEL.075-493-6794
仙台第一高等学校 同窓会 関西茶畑会 会長 阿部 忠 幹事長 阿部 忠 連絡先 〒619-1222 京都府相楽郡和束町 阿部 忠 TEL.0774-78-4235	石巻高等学校関西鰐陵同窓会 支部長 伊藤 睦雄 事務局 千葉 正克 連絡先 〒599-8274 堺市中央区宮園町2-5-302 伊藤 睦雄 TEL.072-277-0993	石巻商業高等学校同窓会 関西支部 支部長 佐藤 明 連絡先 〒520-1633 滋賀県高島市今津町松洋台2-2-1 TEL.0740-22-5283	東北高等学校同窓会 関西支部 会長 木村 勝也 支部長 小島 広久 副支部長 萩原 浩 連絡先 〒573-0049 枚方市山之北町27-14 小島 広久 TEL.072-844-0665	宮城県第一高等学校同窓会 (旧宮城一女) 関西支部 支部長 小枝指 恵子 連絡先 〒615-8145 京都市西京区椋原角田町1-31 TEL.075-391-9083

甲子園観戦記

春 八十五回大会 準々決勝観戦記



選手激励会

「春は選抜から」関西の某放送局の挨拶言葉です。今年も桜前線と共にやってきました。選抜が。少々肌寒さを感じますが、関西宮城県人会応援団はそんな寒さには屈しません。今年の出場は仙台育英学園高校(以下育英)強力打線が自慢です。育英のタオ、メガホンを載いてイザ一塁アルプススタンドへ。

四月一日、準々決勝高知高校との対戦です。立ち上がり両校共、ピッチャーが要所を抑え三回まで双方無得点、試合が動いたのは四回表、育英鈴木投手が長短打で打込まれ2点を失ってしまいました。「まあ2点位ワンチャン

スで取り戻せるわい」と思いつつ七回、初戦で本塁打を打った小林選手がヒットで出塁、続く佐藤選手もヒットを放ち2アウトながら一、三塁と一打同点の好機を作るも後一本が出なかった。そして2失点のまま迎えた最終回、ここまで何度もチーム救ってきた四番打者の上林選手、期待の中のヒットで出塁すると続く水間選手がデッドボールとなりノーアウト一、二塁に。ついに来たぞハイパーチャンス! アルプススタンドは会話が出来ないくらいの歓声と雄叫びとなった。テンションがピークに達したが最後は後続が併殺となっ



2回戦 応援風景

てしまい試合終了。育英ナインはホームベースがこんなに遠いものかと感じたことだろう。これまで何度も終盤で爆発してきた打線だがこの日は沈黙した。高知高校の校歌演奏後、アルプススタンド前に整列した育英ナインにチームカラーの青と黄で染まったタオルを振り、温かい拍手が送られた。ベストエイト入りはしたが0対2

二回戦	仙台育英(宮城)	320	000	020	7
	創成館(長崎)	002	000	000	2
三回戦	仙台育英(宮城)	000	000	031	4
	早稲田実(東京)	001	000	000	1
準々決勝	仙台育英(宮城)	000	200	000	2
	高知(高知)	000	000	000	0

夏 九十五回大会記

暑い夏の甲子園がやってきました。今年も言いたくないがついつい出ます、挨拶言葉で開口一番「あずいねや!」。



1回戦 応援風景

出場校は仙台育英、春の選抜の惜敗を晴らす出場です。初戦は埼玉の浦和学園、春の優勝校で相手に不足はありません。一回表失策などで1点を失ったその裏、浦和のピッチャーの大乱調。死球押し出しヒットなどで6点を奪い突き放した。優勝候補と目される浦和のピッチャーが初回いきなり制球を乱すなど誰が予想したでしょうか。このまま育英ベースで行くのかと思いきや、三回表浦和に連打を浴び何と8点をもぎ取られ逆転されてしまいました。続く四回表に更に1点追加され十対六とリードを広げられてアルプススタンドは重苦しい雰囲気。相手投手が乱調とはいえ浦和の食らいづく打線はさすがです。落ちこみかけた空気を活気付けたのは六回裏、ヒットと浦和外野手の落球などで2点を返すと菊名、長谷川両選手のタイムリーで同点とした。育英も集中力では負けていません。

開始時間が遅れたせいもあり中盤過ぎ頃からカクテルライトが点灯しナイトモードとなりました。暑い夏は変わりません。十対十とガツプリ四つとなった九回裏2アウト一塁、熊谷選手の長打でサヨナラ勝ちをもぎ取り乱打戦を制しました。後でわかったことですが浦和の先発小島投手は熱中症だったとのこと。苦痛に極限迄耐え、あと1イニングを残して投げ抜いた事に「あっぱれ」を送りたいと思います。今後選手熱中症対策をどうするかが課題になるでしょう。

二回戦は常総学園と十年前の平成一五年八五回大会で東北高校が決勝で対戦して敗れ、優勝旗の白河越えを阻んだ相手です。両軍五回まで投手戦となり無得点で迎えた六回裏、常総に初ヒットを許すと犠打と三塁打で2点を先制されてしまいました。常総の攻撃は卒がありません。セオリーを熟知しているうえ、甲子園の戦いはこうするんだという御手本野球そのものです。

八回表、菊名選手が本塁打を放ち1点差として三塁側アルプススタンドは一気に反撃ムードとなりましたが、後続が常総のピッチャーに抑えこまれました。反撃ムードも束の間、その裏2点を追加されて1対4と3点差とされ、「あかんな」。そして9回表を無得点に抑えられ、勝負に決着がつかしました。終わってみれば両軍共に4安打、1失策と数字を見る限りそれ程力の差は無いと思いきや、パワー野球も悪くありませんが緻密なプレーが勝敗を分けた

一回戦	浦和学院(埼玉)	108	100	000	10
	仙台育英(宮城)	600	004	001	11
二回戦	仙台育英(宮城)	000	000	010	1
	常総学院(茨城)	000	002	02X	4



1回戦 勝利

一戦と感じた次第です。これを糧として育英ナインの更なるレベルアップを期待したいと思います。高橋郁夫(石巻市出身)

記念楯贈呈

平成24年12月21日、
仙台育英学園高校に
選手権大会(平成24年
夏甲子園)の出場記念
楯を贈呈しました。



小杉主将と佐藤会長

平成25年7月26日、
仙台育英学園高校に
第85回記念選抜高等
学校野球大会(平成25
年春甲子園)の出場記
念楯を贈呈しました。



上林主将と佐藤会長

第31回 全国都道府県対抗

女子駅伝大会応援記

京都市にて1月13日
に行われた全国都道府
県対抗女子駅伝を宮城
県人会の方々も観戦に
行きました。

私は昨年に続き2度
目の観戦です。もちろ
ん地元開催の京都宮城
県人会の方々との今回
も一緒に観戦いただき
ありがとうございました。

結果は、宮城県代表
チームは39位(2時間23
分13秒)でゴール。順位
以上に最後まで諦めな
い走りはとても素晴ら
しいと感じました。

その後の選手達の慰
労会にも出席させてい
ただきました。力を出
し切って最後まで諦め
ない走りを見せてくれ
た代表選手はとても素
晴らしかったです。

代表選手、監督、なら
びに全国都道府県対抗
女子駅伝に関わったス
タッフのみなさま、今年
も熱い感動を、そして宮
城県代表の思いをあり
がとうございました！
三浦宏幸(石巻市出身)

宮城県代表と言う希
望を背負って一所懸命
に走り続ける選手達。
それを支えて裏から選
手達を気遣いながらも
尽力尽くされた指導者
の方々。その事を思うと
こちらとしても応援に
力が入りました。



選手激励



高橋副会長による乾杯



慰労会にて選手団のあいさつ

会務日誌

平成二十五年度(24・11・25・10)

- 【平成二十四年】
- 11・1 会報第48号発行
- 11・4 四天王寺ワッソ宮
城県産品販売支援(婦人部会
員12名参加及び会員家族等
の協力あり)
- 11・10 50周年記念総会・
懇親会 於 リーガロイヤル
ホテル(119名参加)
- 12・7 総会協賛企業への
会長感謝状贈呈(総会協賛企
業各社訪問)
- 12・21 甲子園記念楯贈
呈 於 仙台育英学園(佐藤
会長出席)
- 合同部会 於 東北放送
大阪支社会議室
- 3・9 岩手宮城福島3
県人会合同東日本大震災復
興支援募金活動 於 大阪
梅田地区
- 3・10 岩手宮城福島3
県人会合同東日本大震災復
興支援募金活動 於 神戸
三宮・元町地区
- 3・11 岩手宮城福島3
県人会合同東日本大震災復
興支援募金活動 於 大阪
難波地区
- 3・21 第85回選抜高校野
球大会出場校(仙台育英学園)
選手激励 於 ホテル新大阪
- 3・25 第85回選抜高校野
球大会出場校(仙台育英学園)
2回戦応援 於 阪神甲子園
球場(50名参加)
- 3・29 第85回選抜高校野
球大会出場校(仙台育英学園)
3回戦応援 於 阪神甲子園
球場(50名参加)
- 4・1 第85回選抜高校野
球大会出場校(仙台育英学園)
準々決勝応援 於 阪神甲子
園球場(60名参加)
- 4・11 大阪二ノ蔵を楽し
む会 於 ホテル阪急インテ
ーナショナル(佐藤会長出席)
- 4・30 地方自治法60周年
記念貨幣打ち初め式 於 造
幣局(大阪(佐藤会長出席))
- 5・9 執行部会 於 北
東北三県事務所会議室
- 6・22 日帰り旅行会「天
橋立の旅」(21名参加)
- 6・23 平成25年度京都
宮城県人会総会懇親会 於
ANAクラウンプラザホテル
京都(佐藤会長出席)
- 7・26 甲子園記念楯贈呈
於 仙台育英学園(佐藤会長
出席)
- 8・7 第95回全国高等学
校野球選手権大会出場校(仙
台育英高校)選手激励 於
ホテル新大阪
- 8・10 第95回全国高等学
校野球選手権大会出場校(仙
台育英高校)1回戦応援 於
阪神甲子園球場(75名参加)
- 8・15 第95回全国高等学
校野球選手権大会出場校(仙
台育英高校)2回戦応援 於
阪神甲子園球場(65名参加)
- 9・4 執行部会 於 宮
城県大阪事務所
- 9・19 関西宮城県人会役
員会 於 大阪市内(21名参加)
- 10・2 第27回北東会(ソ
ンクラブ) 於 よみうりカントリー
クラブ(9名参加)
- 10・6 婦人部会カラオケ
を楽しむ会 於 カラオケク
ラウン(大阪狭山市)(12名参加)

編集後記

会報第49号は、支倉常長一行を乗
せたサン・ファン・パウテスタ号
の写真と宮城議会議長中村功様から
のメッセージで巻頭を飾ることがで
きました。

ふるさとよりでは、関係自治体の
お力添えをいただき、郷里の現況を目
の当たりにすることができました。

会員の随想も掲載できました。望
郷の思いが行間にあふれています。

五十周年総会・日帰り旅行会・婦
人部事業カラオケ大会・甲子園観戦

終わりに、関係自治体広報担当の
みなさま、広告にご協力をいただい
た関係企業等のみなさま、お忙しい
中にもかかわらず原稿をお寄せいた
だきました。すべてのみなさまに、深
謝申し上げます。

会報部会長 鈴木 民二



宮城の

ひとめぼれ

おいしさの真ん中に宮城米。

宮城米マーケティング推進機構

〒980-8570 仙台市青葉区本町3-8-1 TEL:022-211-2815 HPアドレス:<http://www.foodkingdom-miyagi.jp/miyagimai/>